

# みえ労連

2022年  
10月  
70号

三重県労働組合総連合

〒514-0015 三重県津市寿町7-50

みえ平和と労働会館 TEL 059-223-2615

## みえ労連 第34回定期大会



## 職場・地域から旺盛な発言が続く

みえ労連は10月8日(土)WEBにより第34回定期大会を開催し、1年間の総括と次年度の活動方針を決定しました。大会には39名の代議員(定数44名)をはじめ54名が参加しました。また、全労連、新日本婦人の会三重県本部、日本共産党三重県委員会などから連帯のメッセージをいただきました。大会では14名の代議員が発言し、22年度運動方針を賛成多数で可決し新役員を選出しました。



総括と方針の提起を行う高岡事務局長

### 全連方針の基調で運動を進めます 【3つの要求の柱】

- 1 賃上げと労働時間短縮、労働法制の規制緩和させない
- 2 生活圏の地域で失われた「公共」を住民共同のたたかいで取り戻す
- 3 憲法改悪を止め、憲法が生きる社会の構築を図る

### 【4つのアプローチ(戦略)】

- 1 たたかう労働組合のバージョンアップ
  - ①ストなど高い交渉力で要求実現を迫る組織になる
  - ②産別や地域の統一闘争への結集で企業別労働組合の限界克服
  - ③組織拡大に成功できる組織になること
- 2 非正規差別NG、ジェンダー平等をすべての運動に位置づける
- 3 100万人組合員に依拠した組織強化・拡大を図る
- 4 要求実現が可能な政治への転換を図る

### 臼井議長のおまとめ

発言は14人で、いずれも議案を補強する内容でありました。尾鷲市職労の、仲間の声を集めそれを力に要求を前進させた経験は大切です。伊賀名張の市立病院民営化反対の運動や南勢労連のゴミの取り組みは、地域要求に向き合い取り組むことが重要であることを示しています。また、福祉保育労の市との懇談で、「継続していくことが大切」は重要と考えます。



### 新家・新議長のおいさつ

今大会の方針と論議は、賃金・医療・組合員拡大と組織強化、そして平和の課題でした。臼井議長の後を継いで、皆さんと力を尽くしたいと思います。



# コロナ・賃上げ・平和など

【三重県国公】

## 大学の非常勤講師が雇い止め

三重大学の前田です。鈴鹿大学の非常勤講師が無期転換の適用がなされず、雇い止めになりました。津地裁に提訴して闘っています。みえ労連の皆さんのご支援をお願いします。

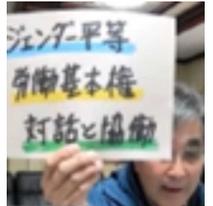


## 14人の代議員発言

【教育ネット】

## ジェンダー平等・労働基本権・対話と共同

教育ネットの吉田です。ネットはジェンダー平等・労働基本権・対話と共同の課題を取り組んでいます。クラブ活動での時間の制限、市町教育委員会との対話を進めています。



【福祉保育労】

## 保育士不足問題で鈴鹿市に要請

福祉保育労の室本です。組合は全国でも話題になっている保育士不足問題で鈴鹿市に要請を行いました。今年は少し丁寧に話を聞いてくださったと思います。



【みえ自治労連】

## 全員署名と交渉で要求前進

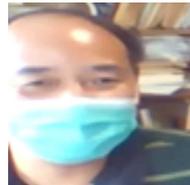
尾鷲市職労委員長の森本です。この間、尾鷲は財政危機だと賃下げがされ、組合員の全員署名と交渉を続け一定の前進を実現しました。定年制が導入されます。職員へ説明と納得のいく配置を求めて交渉を進めています。



【みえ医労連】

## 賃金の統一交渉を始めています

三重医療生協労組の浜中です。生協は11年前に合併したのですが処遇の統一が遅れており、賃金の統一交渉を始めています。また、時間外の分単位での支払いを求めて交渉中です。



【年金者組合】

## 年金引き上げの請願運動を展開

年金者組合の寺崎です。年金を引下げると全国で裁判闘争を進めており、現在の物価高に対し、年金引き上げの個人請願運動を展開しています。みえ労連の皆さんの支援をお願いします。



【北勢労連】

## ウクライナ支援カンパは11万円集まりました

北勢労連副議長の近藤です。今年の北勢・トワイライトメーデー「ウクライナ緊急集会」として開催し、支援カンパは11万円集まりました。全労連に届けます。職場は特別支援学校聖母の家学園で、障害を持つ子どもの支援を行っています。



【桑員労連】

## 自治体キャラバンに参加をして、

## 非正規労働者の処遇改善を実感

桑員労連の海野です。昨年は保育職場にアンケートを実施しました。また、自治体キャラバンに参加をして、非正規労働者の処遇改善を実感しており、防災の課題も自治体と共同して取り組めると感じています。



【鈴電労連】

## 労働相談はパワハラ相談が増え、団交で解決

鈴電労連の橋詰です。2つの組合の紹介をします。みえ北介護ユニオンでは介護職場で働く皆さんに要求アンケートを実施、賃金・夜勤など切実な声が届きました。労働相談はパワハラ相談が増え、団交によりいくつかの解決が実現しています。



大会役員ご苦労さまでした

司会  
木村さん



議長  
大原さん



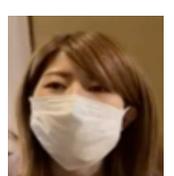
WEB管理  
長谷川さん



資格審査  
藤井さん



大会宣言  
室本さん



# 職場・地域から闘おう!

【南勢労連】

**組合として要求をまとめ、伊勢市と懇談を行う**

南勢労連の池田です。年金者組合として要求をまとめ、伊勢市との懇談を行いました。補聴器補助、空き家対策、コロナ対策、ゴミ焼却所問題などです。市は部長が出席し、組合も14名が参加しまし



【伊賀名張労連】

**名張市民病院で市民アンケートに1704通の回答**

伊賀名張労連の和田です。名張市立病院では民営化の検討が始まりました。地域ユニオンは市民と「守りよくする会」を結成し8000枚のアンケートを配布し1704通の驚異的な回答が寄せられ、連日のマスコミ報道に市長・議員選挙にも影響を与え市民の声を尊重した対応をせざるをえなくさせています。



【三重県国公】

**職場のパワハラ相談で団交**

全厚生澤村です。世代交代が課題となっています。職場ではパワハラ相談が増えています。先日女性に「パンプスを履け、だめなら診断書を出せと言われた」との訴えを受けて、団交を実施しチラシを配布して職場の信頼を広げました。



【南勢労連】

**組合員づくりに共済の良さの宣伝を**

南勢ユニオンの奥野です。組合員づくりについて、1つは共済の良さを宣伝し拡大する必要があるのでは。2つはコロナの休業支援金を紹介して拡大に活かすことが出来ることに目を向けて欲しい。



【年金者組合】

**年金者組合に、労連の皆さんの参加を**

年金者組合の辻井です。組合いは仲間づくりを進めています。みえ労連の皆さんの参加をお願いします。300円で加盟出来ます。



**2022年度 秋の  
自治体キャラバン  
11月12日スタート集会**

今年の自治体アンケートは、①自治体職員にとっては、正規職員の定年制の導入、会計年度職員にとっては雇用の延長が課題、②地域の医療・介護・保育・学童等のエッセンシャルワーカーの処遇改善に対する自治体の対応、③3年目・第7波となるコロナ対策、④生活交通や自治体病院の課題などを把握します。

また、教育アンケートでは、ジェンダ平等、クラブ活動での時間制限の対応を尋ねています。

アンケートを基にした懇談は11月からスタートします。地域労連を中心に誰もが参加し、地域で働き生活する者の声が自治体に届く懇談が期待されます。

**2022年度みえ労連役員**

- 議長 新家 忠文 (自治労連)
- 副議長 中川 隆生 (松阪労連)
- 〃 芳野 孝 (北勢労連)
- 〃 向井 正美 (鈴亀労連)
- 〃 木村 順子 (医労連)
- 〃 伊藤 寛修 (北勢ユニオン)
- 事務局長 高岡 秀基 (中勢地域)
- 幹事 辻井 良和 (年金者組合)
- 〃 羽間 透 (三重単協労)
- 〃 加藤 司 (桑員労連)
- 〃 西岡 悟 (南勢労連)
- 〃 大塚 偉介 (伊賀名張労連)
- 〃 長谷川隆広 (自治労連)
- 〃 亀嶋 光広 (生協労連)
- 〃 大原 敦子 (教育ネット)
- 〃 神部 康生 (国公労連)
- 〃 樋尾 健太 (医労連)
- 会計監査 加藤 友明 (年金者組合)
- 〃 一尾 和洋 (生協労連)

**皆さんと力を合わせ奮闘します!**

# 933円(三重) 最賃、過去最高の引き上げ

～運動と世論の広がり、三重では31円の上積み～

## 全国一律最賃制度への法改正が課題

### 最低賃金とは？ ふりかえると

最低賃金とは使用者が労働者に支払わなければならない、最低額を定める法律です。都道府県ごとにA・B・C・Dの4つにランク分けがされており、地域によって金額が変わっています。最低賃金の決め方は、毎年、厚生労働省の中央最低賃金審議会というところで、データや労働者、使用者から話を聞き、金額改定の「目安」が出されます。その「目安」を参考にして、各都道府県の最低賃金審議会が意見をまとめ、各都道府県の労働局長が金額を決定しています。

### 過去最高の引き上げ 全国の運動が力に

今回、三重では31円の引き上げ額が三重県最低賃金審議会よりだされ、10月2日から時間額933円が三重の最低賃金になります。昨年の28円を上回る過去最高の引き上げ額となりました。全労連に加盟する労働組合は、生活に必要な金額は月いくらかかるのかを調査するために「最低生計費試算調査」を全国各地で取り組み、「8時間働けば人間らしく暮らせる」ためには、全国どこでも月額24万円(時給1500円)以上が必要であることを明らかにしてきました。そこから比べると、567円低く、物価が上がっていることを加味した引き上げ額とも言えません。

### 空疎な骨太方針 問われる本気度

政府は、6月に決定した骨太の方針に「できる限り早期に最低賃金の加重平均(労働者数を加味した平均)が1000円以上」となることを目指すと明言していますが、今回の目安である3.3%の引き上げでは目標達成にはなお数年かかります。

### 中小企業に対する支援強化の 地方議会意見書の採択多数

2021年度だけでも12の道府県と124の市町村議会で最低賃金の引き上げと格差の是正、中小企業に対する支援の強化を求める意見書が採択されています。引き続き最低賃金の大幅な引き上げ、地域間格差の是正などに全力をあげ、全国一律最低賃金制度の確立に向けていっそう奮闘していきましょう。

**物価高騰 から暮らしを守るためにも**

## 最低賃金の大幅引き上げと地域間格差の是正

**全国どこでも変わらない「生計費」**  
2022年10月に改定された最低賃金は、地域間の格差の縮小を求める声が広がり、昨年より2円縮小して219円となりました。でも、まともに暮らしていくためには都市も地方も時給1,500円以上が必要です。最低賃金の格差を是正し、全国一律に改めるべきです。

**地域別最低賃金マップ**  
1,000円台  
900円台  
800円台

**先進国とは最低賃金約1,500円**  
海外に目を向けると、コロナ後の経済回復を促すため各国で最低賃金を引き上げ、日本も約1,500円になっています。

**止まらない物価の高騰**  
日本の物価が上昇しています。物価高騰から暮らしを守るためにも、政府の責任による最低賃金の大幅引き上げは、切実な要求となっています。

品目	最低賃金	平均
加工食品	7,794円	平均16%
農産物	4,350円	平均14%
遊園・娯楽	3,732円	平均15%
菓子	1,192円	平均13%

**中小企業支援の強化**  
日本の企業約7割が中小企業であり、労働者の約7割が中小企業で働いています。最低賃金の引き上げには中小企業に対する実効的な支援が求められています。

全労連 / 国民春闘共同委員会  
〒113-8462 東京都北区西池袋2-4-4 全労連会館4F  
TEL: 031-5842-5611 FAX: 031-5842-5630

## 10月12日 2022三重県人事委員会 4年ぶりの引き上げ勧告



9月30日、三重県人事委員会に要請を行う臼井・みえ労連議長、新家・みえ自治労連委員長、神部・三重県国公議長。

#### ● 給与勧告のポイント

1. 月例給は地域手当0.1%引き上げ4.7%に
2. ボーナスは期末・勤勉手当の支給月数を0.1月分引上げ
3. 引き上げ勧告は4ぶり、ボーナスは3年ぶり
4. 定年制、会計年度任用職員の勤務・環境整備に言及
5. 実施時期 令和4年4月1日